

ご利用手順

'12.01

※必ずお読みください

本書は、本サービスのご利用方法の概要を記載したものです。必ず本書をお読み頂き、お使いになるパソコンで、ご利用可能か確認してください。

なお、ご利用時のパスワードは、お客様にて変更頂くことが可能です。パスワードの変更方法は本書にて変更方法をご確認いただけます。

何かご不明な点がありましたら、x x 窓口までご連絡ください。

● 総合お問い合わせ先

x x 窓口

Tel :

Mail :

対応時間

ご利用手順

目次

1	ご利用の前に（初回のみ実施）	2
1.1	VPNソフトウェアのダウンロード、インストール	2
1.2	VPN接続利用手順（Desktop VPN Client）（初期設定を含む）	6
1.3	Windows（VPN接続）終了手順	12
1.4	印刷を試す	13
1.4.1	.Net Frameworkバージョン確認方法（Windows XPの場合） ...	14
1.4.2	リモートデスクトップ バージョン確認方法	15
2	ご利用開始後の設定変更	17
2.1	Windows ログオン用パスワード変更	17

1 ご利用の前に（初回のみ実施）

本章は、クラウド環境へ接続するために必要な VPN ソフトウェアのインストール、初期設定を含む実際の接続方法を記載します。

ご利用の際には、VPN ソフトウェアを、クラウド環境に接続するお客様のパソコンにインストールします。

VPN ソフトウェアを使用することで、インターネットに接続できる環境があれば、どこからでもクラウド環境に接続できます。また、接続の通信は暗号化されていますので、安心してご利用いただけます。

ご利用までの流れは以下のとおりです。

- (1) VPN ソフトウェアのダウンロード、インストール
- (2) インストールした VPN ソフトの初期設定
- (3) ご利用の開始

以下、各手順についてご説明します。

1.1 VPNソフトウェアのダウンロード、インストール



マイ コンピュータ

【WindowsXP の場合】



コンピューター

【Windows Vista、Windows 7 の場合】

1. インストールを実施する前に、インストール先のフォルダを作成します。

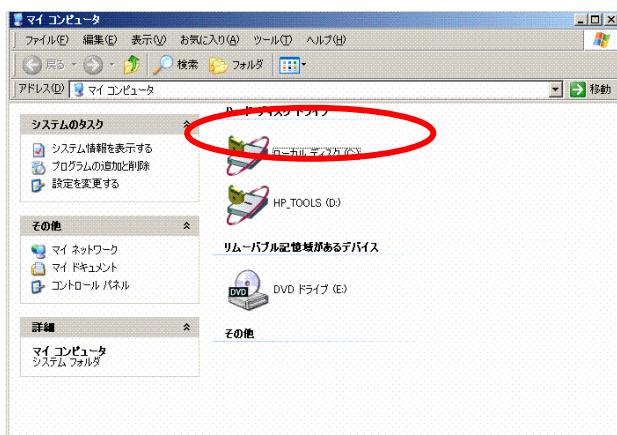
【お使いのパソコンが Windows XP の場合】

「マイコンピュータ」をクリックします。

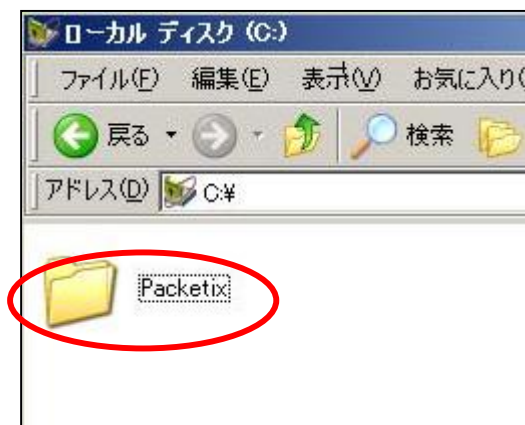
【お使いのパソコンが Windows Vista、Windows7 の場合】

「コンピューター」をクリックします。

2. 「ローカルディスク(C:)」をクリックします。



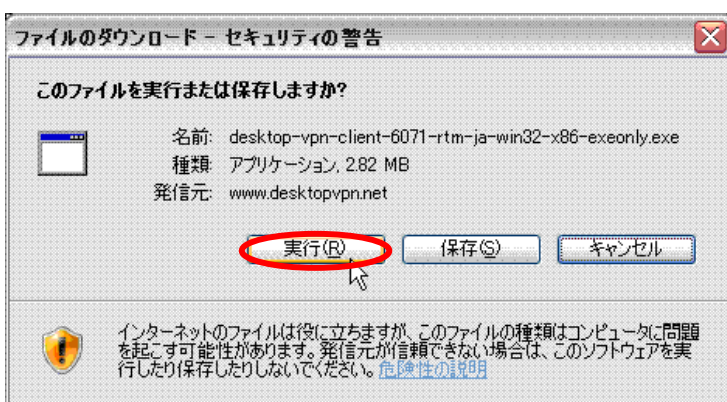
3. 「ローカルディスク(C:)」の直下に「Packetix」というフォルダを作成ください。

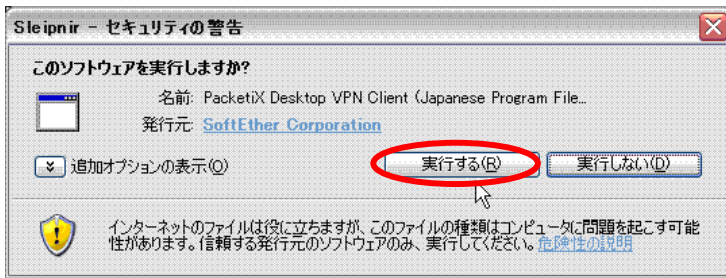


4. Internet Explorer 等のブラウザの URL 入力フィールドに以下の URL を入力し、「Enter」キーをクリックします。

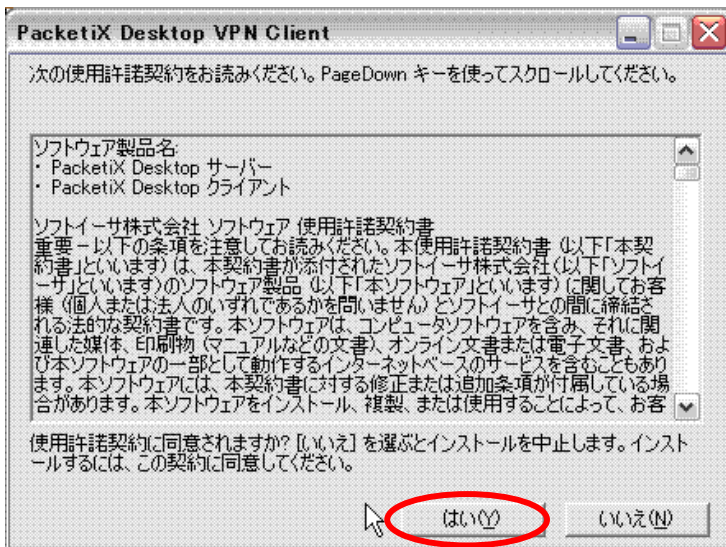
<http://www.desktopvpn.net/download/client/desktop-vpn-client-6071-rtm-ja-win32-x86-exeonly.exe>

5. 左図が表示されたら、「実行(R)」をクリックします。

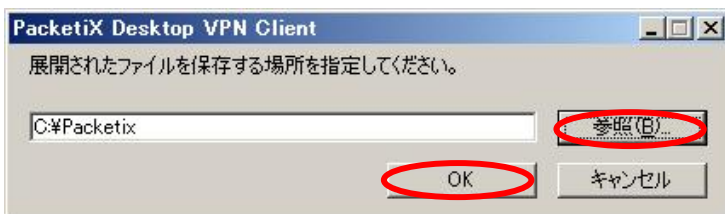




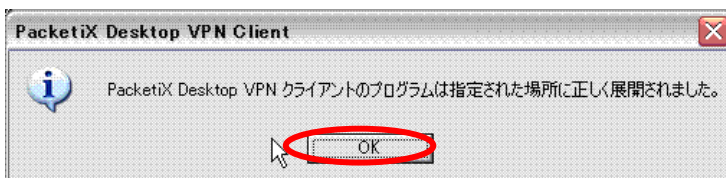
6. 左図のような警告が表示される場合があります。
「実行する(R)」をクリックします。



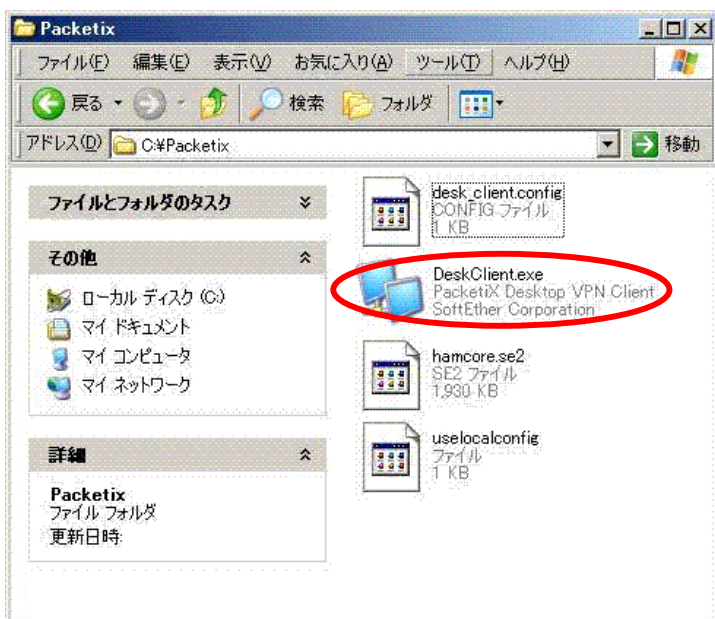
7. 左図の使用許諾をお読みの上、
「はい(Y)」をクリックします。



8. 「参照」をクリックします。
手順3で作成した、
「ローカルディスク(C:)」内の
「Packetix」フォルダを選択し、
「OK」をクリックします。



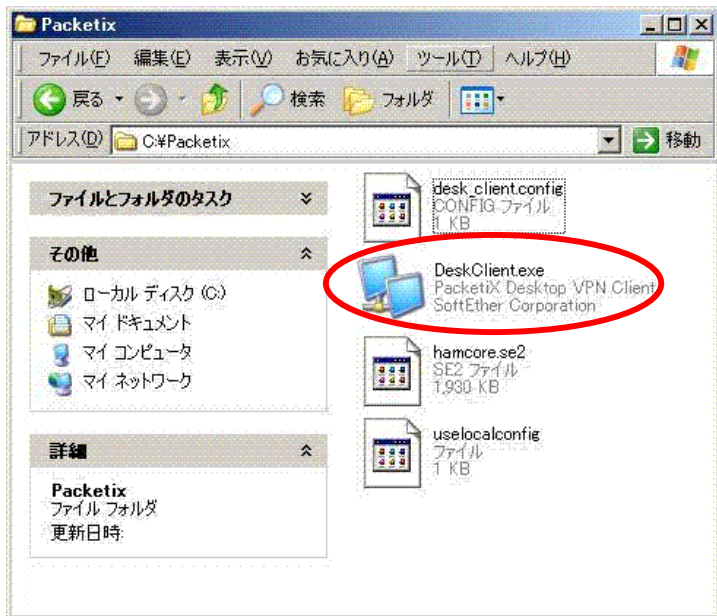
9. 左図が表示されたら、
インストール終了です。
[OK]をクリックします。



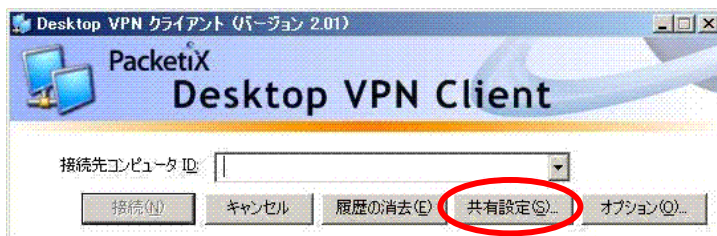
10. インストールした
「ローカルディスク (C:)」内
「Packetix」フォルダに
「DeskClient.exe」が存在する
ことを確認してください。

1.2 VPN接続利用手順 (Desktop VPN Client) (初期設定を含む)

以下に、クラウド環境への接続手順を記載します。



1. プログラムをインストールした「ローカルディスク (C:)」内、「Packetix」フォルダの「DeskClient.exe」を起動 (ダブルクリック) してください。



2. 起動すると、左図が表示されます。「接続先コンピュータ ID」欄は、初回使用の場合は、空白です。2 回目以降は、以前に使用したものが自動表示されます。

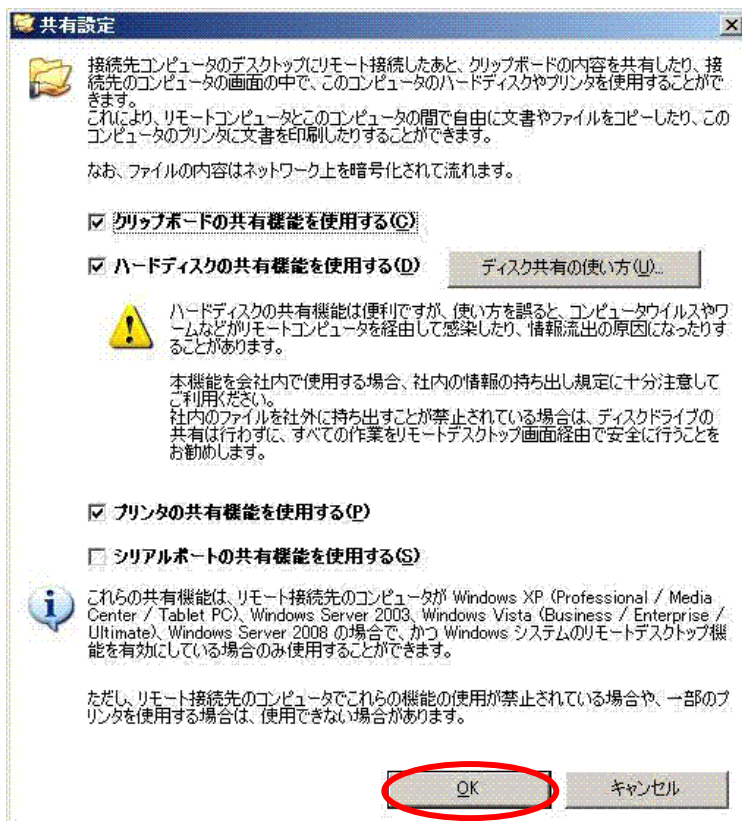
「共有設定 (S)」をクリックします。

※共有設定は初回使用時は未設定となっています。

2 回目以降は前回の設定内容が保存されています。

クラウド環境から印刷する際や、お使いのパソコンとクラウド環境の間でデータ移動を行う際に本設定が必要になります。

必要に応じて設定してください。



3. 「共有設定」ボタンをクリックすると左の画面が表示されます。必要に応じ以下の設定を実施してください。

【クリップボードの共有機能を使用する(C)】

お客様のパソコンとクラウド環境のデスクトップの間でコピー&ペーストができます。

【ハードディスクの共有機能を使用する(D)】

お客様のパソコンとクラウド環境間で、データの移動が可能になります。
(お客様のパソコンのハードディスクドライブをクラウド環境のデスクトップより利用できます)

【プリンタの共有機能を使用する(P)】

この機能を有効にするとクラウド環境で印刷した場合、お客様のパソコンに接続されているプリンタに出力する事ができます。

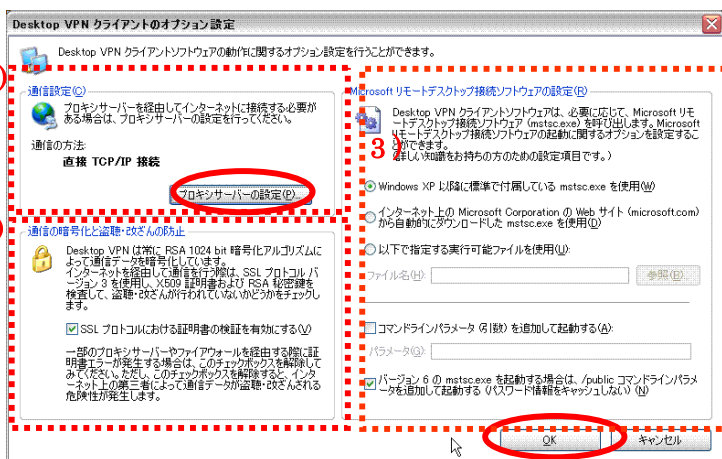
【シリアルポートの共有機能を使用する(S)】

※この設定にはチェックをしないでください。

上記を設定し、問題なければ、「OK」ボタンをクリックしてください。



4. 「オプション(O)」をクリックします。
 ※オプション設定は、前回の設定内容が保存されています。必要に応じて設定ください。



5. 「オプション」を押すと左図が表示されます。(左図項番 1) ~ 3) は、下表と対応しています)

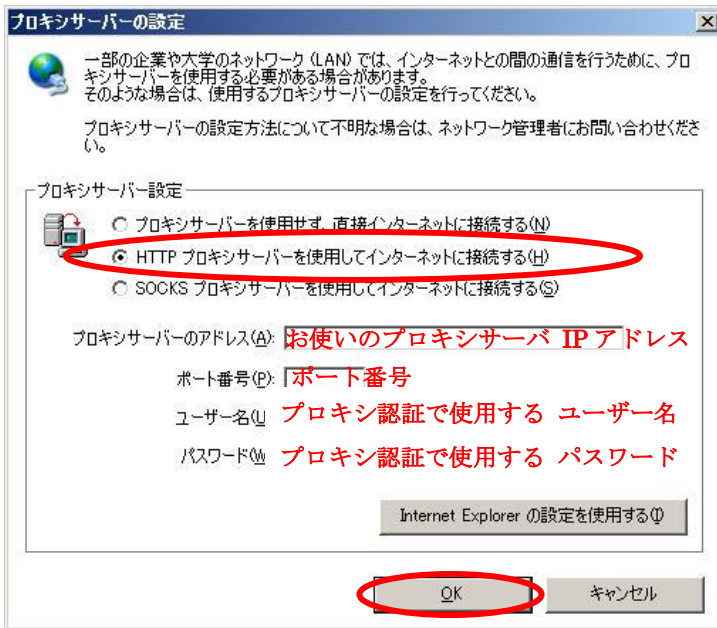
お使いの環境でプロキシサーバを利用している場合、次ページ参照の上
 1) 【プロキシサーバの設定】にて設定ください。プロキシサーバを使用していない場合は、設定不要です。

2) 、3) はシステム標準設定のため、変更の必要はありません。

問題がなければ「OK」ボタンをクリックします。

・標準設定

項目名	設定項目	設定値
1) 通信設定 ※お使いの環境でプロキシサーバを使用している場合設定ください 次手順参照	プロキシサーバの設定	未設定
2) 通信の暗号化と盗聴・改ざんの防止 (変更不要です)	SSL プロトコルにおける証明書の検証を有効にするW	チェックあり ※システム標準設定
3) Microsoft リモートデスクトップ接続ソフトウェアの設定 (変更不要です)	Windows XP 以降に標準で付属している mstsc.exe を使用	選択 ※システム標準設定
	バージョン 6 の mstc.exe を起動する場合は、/public コマンドラインパラメータを追加して起動する(パスワード情報をキャッシュしない)	チェックあり ※システム標準設定



【プロキシサーバの設定】

お使いの環境でプロキシサーバを使用している場合、「HTTP プロキシサーバを使用してインターネットに接続する」を選択、下記項目を入力し、「OK」をクリックします。

【プロキシサーバのアドレス】

お使いのプロキシサーバの IP アドレス

【ポート番号】

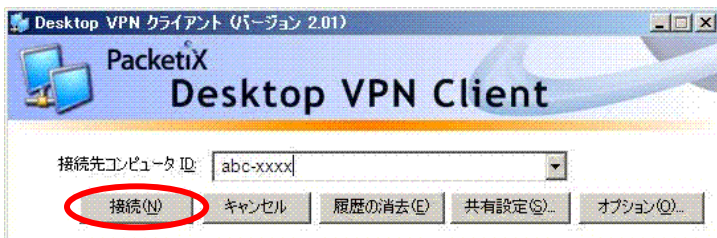
プロキシ認証で使用するポート番号

【ユーザー名】

プロキシ認証で使用するユーザー名

【パスワード】

プロキシ認証で使用するパスワード

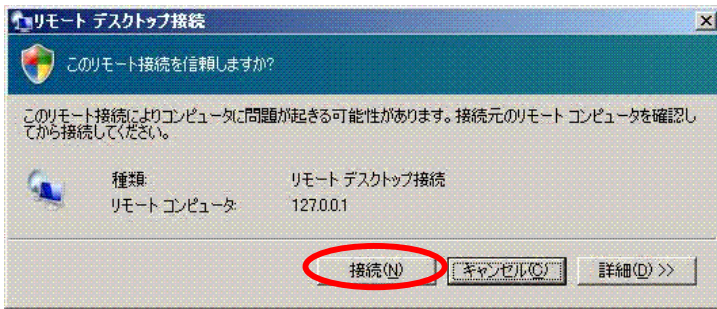


- 「接続先コンピュータ ID:」欄に接続先のコンピュータ ID を入力し、「接続 (N) 」をクリックします。

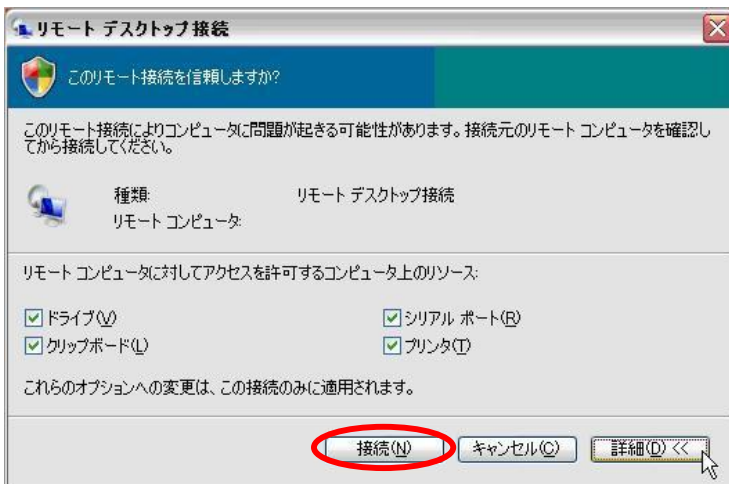
◆接続先コンピュータ ID は、別紙「ユーザ ID・パスワード確認表」参照



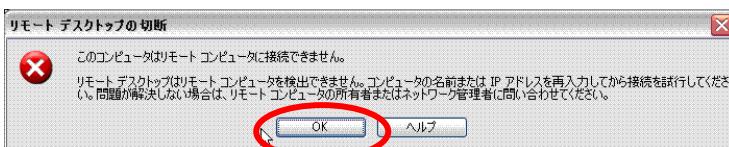
- 接続中を示す、画面が表示されます。



8. 左図の様な画面が表示された場合は、「接続」をクリックします。
表示されない場合は、次ページ「手順 1.2.11」にお進みください。

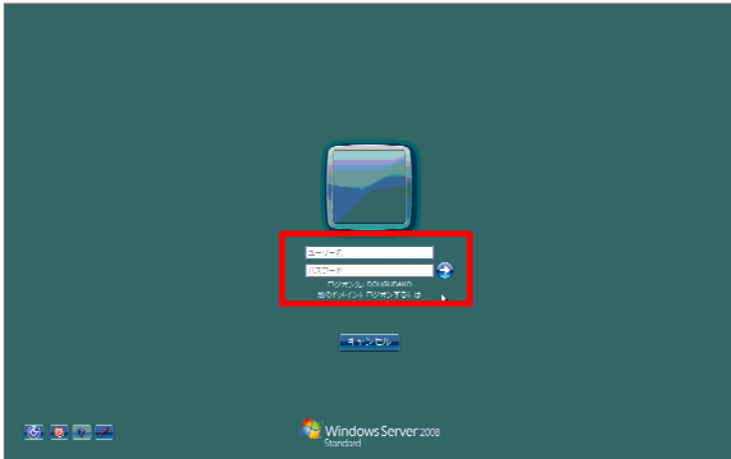


9. 左図の様な画面が表示された場合は、「接続」をクリックします。
表示されない場合は、「手順 1.2.11」にお進みください。



10. 左図の様なエラー画面が表示された場合は、【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【お問い合わせ先】の連絡先は、本書の表紙に記載されています。



11. 接続に成功すると、Windows のログオン画面が表示されます。Windows ユーザ名、パスワードを入力し、ログオンを行って下さい。クラウド環境のデスクトップ画面が表示されます。

◆ユーザー及びパスワードは、別紙、

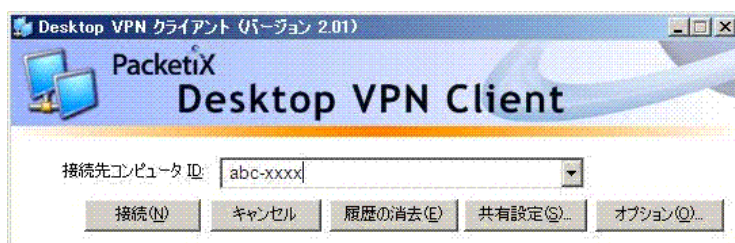
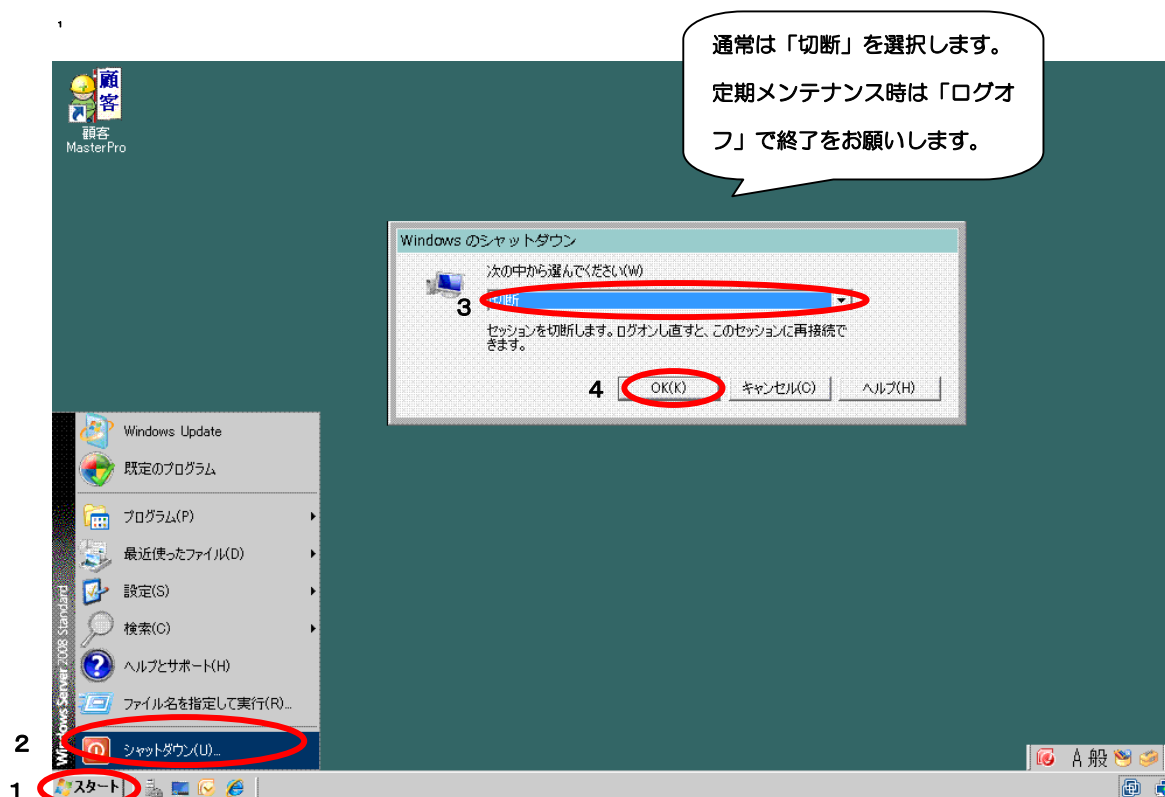
「ユーザ ID・パスワード確認表」

参照

1.3 Windows (VPN接続) 終了手順

1. デスクトップの画面左下「スタート」メニューを開きます。
2. 「シャットダウン」を選択します。
3. プルダウンメニューから「切断」を選択します。
4. 「OK」をクリックします。

※ 定期的にマシンのメンテナンスを行う事があります。事前に「定期メンテナンスのご連絡」を致しますので、その際は「ログオフ」を選択してください。ログオフしない場合は、作成途中のデータが保存されない可能性がありますので、ご注意ください。



5. Windows が終了し、VPN ソフトウェアの起動時画面に戻ります。

1.4 印刷を試す

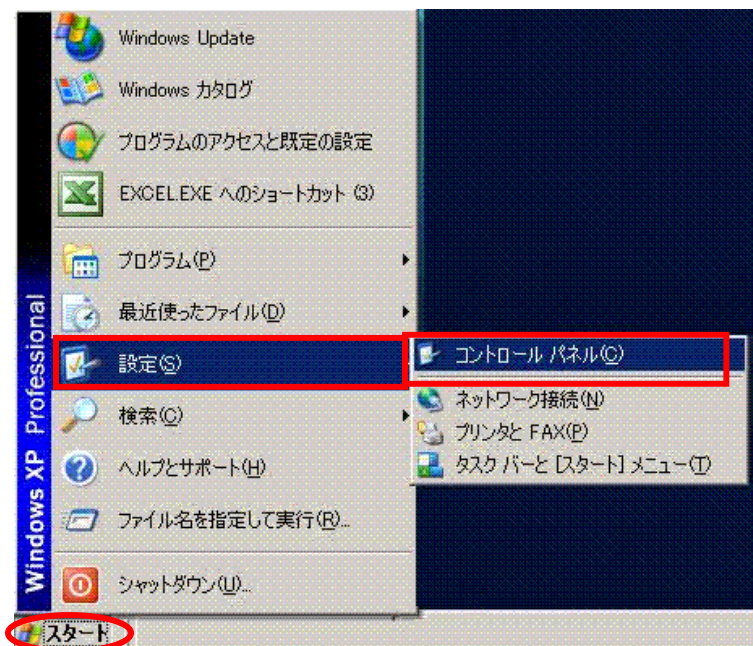
クラウド環境を利用して印刷するには、お使いになるパソコンが下記の「確認項目」を満たしている必要があります。満たしていない場合、印刷が行えない可能性がありますので、Windows Update を実施し、お使いのパソコンを最新の状態にしてください。

ご利用のクラウド環境デスクトップ上に「印刷テスト用ファイル」が配置されていますので、印刷の確認用にご利用ください。

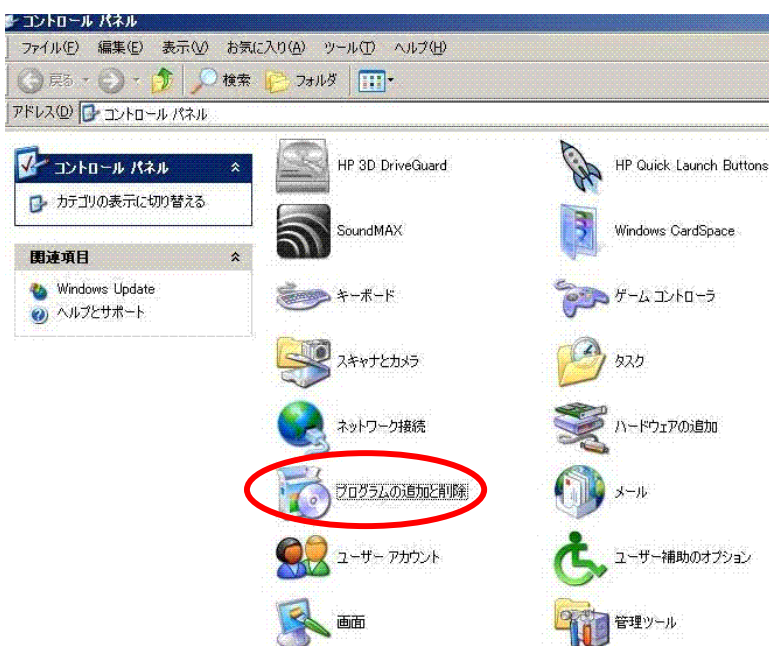
ご不明点がございましたら、【お問い合わせ先】までお問い合わせください。

#	確認項目	確認内容
お客様パソコン情報		
1	OS	Windows XP SP3 (.NetFramework 3.5 以上、RDP6.1 以上がインストールされていること)
		Windows Vista (全バージョン利用可能)
		Windows 7 (全バージョン利用可能)
2	.Net Framework ※OS が Windows Vista, Windows7 の場合は確認不要	バージョン 3.5 以上であること ※1 確認方法は 1.4.1「.Net Framework バージョン確認方法」参照
3	リモートデスクトップ ※OS が Windows Vista, Windows7 の場合は確認不要	バージョン 6.1 以上であること ※2 確認方法は 1.4.2「リモートデスクトップバージョン確認方法」参照
4	CPU	Intel Pentium4 1GHz 以上を推奨。
5	メモリ	1GB
6	ディスク容量	30GB

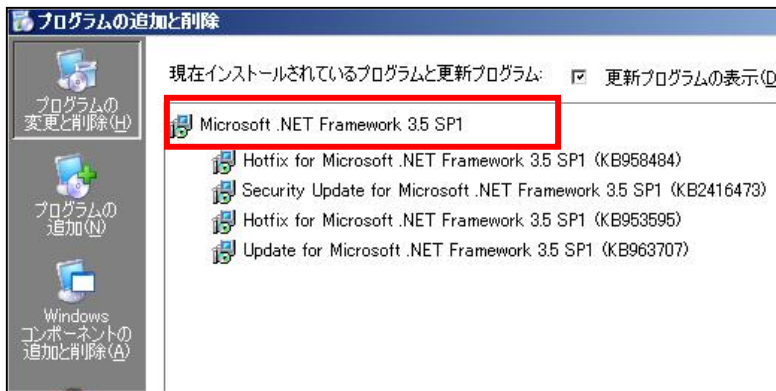
1.4.1 .Net Frameworkバージョン確認方法（Windows XPの場合）



1. 左下、「スタート」メニューより「設定」-「コントロールパネル」を開きます。

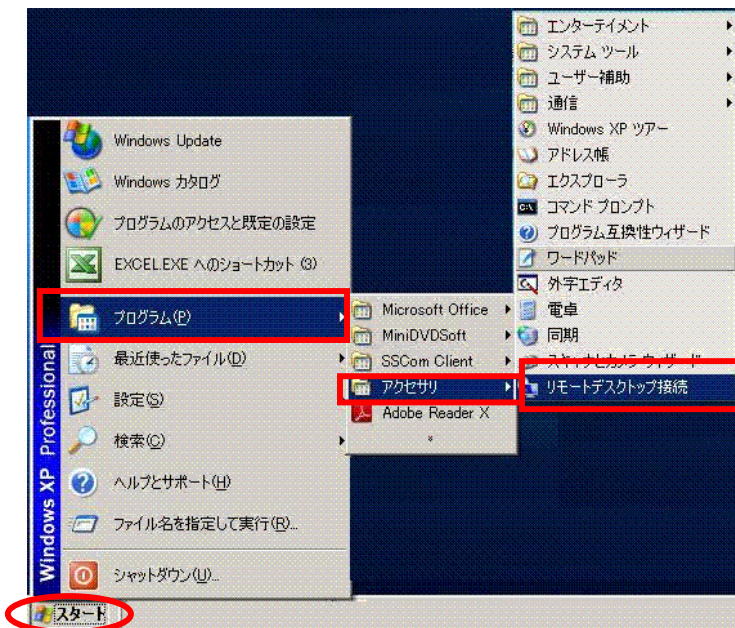


2. 「プログラムと機能」をクリックします。

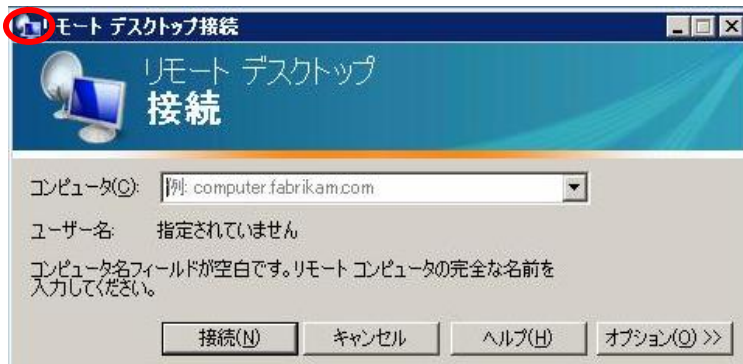


3. 「Microsoft .NET Framework」のバージョンをご確認ください。「3.5SP1」以上の場合、OKです。

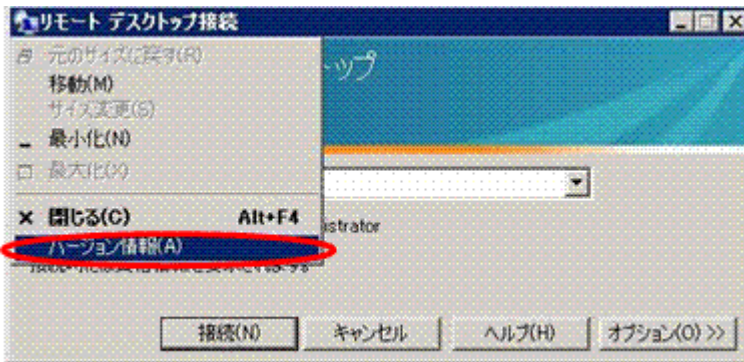
1.4.2 リモートデスクトップ バージョン確認方法



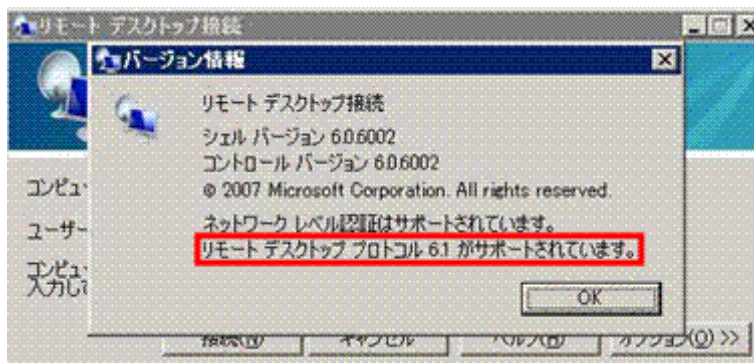
1. 左下、「スタート」より、「プログラム」-「アクセサリ」-「リモートデスクトップ接続」を開きます。



2. 左上のアイコンをクリックします。



3. 「バージョン情報」を開きます。



4. 左の表示をご確認ください。
リモートデスクトップ プロトコル
「6.1」 以上の場合、OK です。

2 ご利用開始後の設定変更

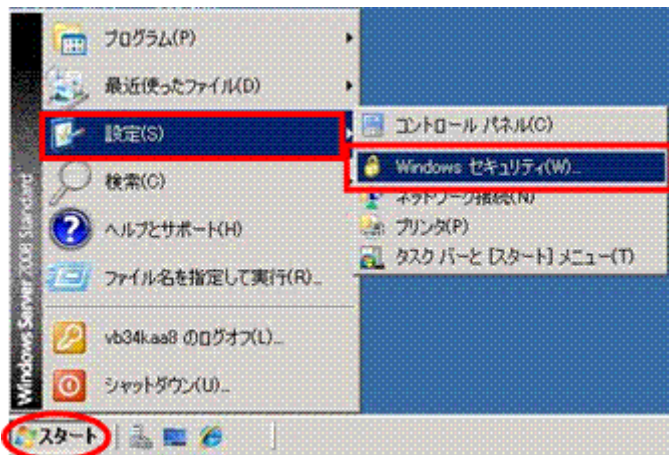
初回に「ユーザ ID・パスワード確認表」でご連絡しているパスワード等は、お客様にて任意の値に変更頂けます。本章にて、変更方法を記載します。

2.1 Windowsログオン用パスワード変更

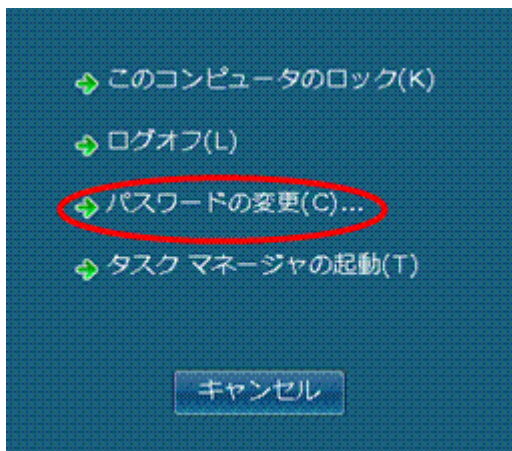
本節では、初回時にご送付している「ユーザ ID・パスワード確認表」記載の「② Windows アカウント」の「パスワード」変更方法について記載します。

※「Windows アカウント」の「ユーザー名」は変更いただけません。

1. クラウド環境へ「ユーザ ID・パスワード確認表」記載の、「Windows アカウント」でログオンします。



2. 画面左下「スタート」より「設定」-「Windows セキュリティ」をクリックします。



3. 「パスワードの変更」をクリックします。



4. 下記のように入力し、「→」ボタンをクリックします。本書では、ユーザ名「ph7487mh」のパスワードを変更する場合を示します。

【古いパスワード】

「ユーザ ID・パスワード表」記載

「Windows アカウント」「仮パスワード」

【新しいパスワード】※

新たに設定するお客様任意のパスワード

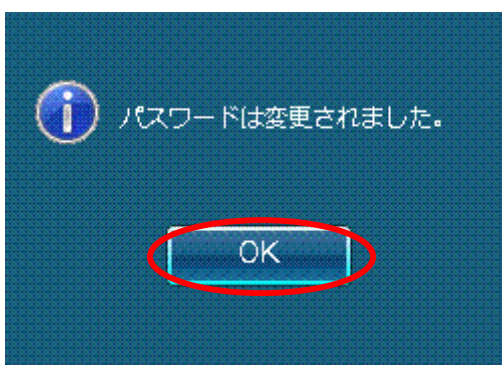
※1 パスワード作成ルール

パスワードは下記 2 点を満たしている必要があります。

- 1) アルファベット大文字、小文字、数字の内、記号 (!, \$, #, %) のうち 3 種類以上を含める
- 2) 8 文字以上

【パスワードの確認入力】

新たに設定するお客様任意のパスワード
(同上)



5. 左図が表示されましたら。「OK」をクリックします。